



市からのお知らせ

● 問い合わせ ☎メールアドレス
 ● 申し込み ☎ホームページ
 ● 月曜日

※申請書の必要な方は、
 商工課へご連絡ください。

市民課からのお知らせ

○2/5 東柏ヶ谷連絡所臨時休業

東柏ヶ谷連絡所は、2月5日(火)、相鉄ローゼンさがみ野店が休館のため、取り扱いを休止します。

○2/9 国自動交付機ご利用できません

市役所附属棟に設置の自動交付機は、2月9日(土)、電気設備点検のため、ご利用できませんのでお知らせします。

● 市民課 (☎235・4869)

● 中小企業退職金共済制度 事業者へ奨励補助金

▽対象 中小企業退職金共済事業団、または特定退職金共済団体と退職金共済契約を締結した中小企業者の方で、市内で事業を営み、市税を完納している方
 ▽補助金額 従業員1人につき共済掛金月額の10%以内(年額7200円を限度)。

● 申請 ①申請書 ②退職金共済手帳(緑色) ③月掛け掛金の支払いが確認できるもの(預金通帳や振込みはがきなどの写し)を、2月15日(金)までに商工課(☎235・4843)へ。

● 家庭(みの減量は買ひ物のときから) 家庭から排出される燃や

● 20歳になったら国民年金

国民年金は、国内に住む20歳以上60歳未満の全員が加入することになっています。年金は、老後のためだけでなく、加入中に万が一のことが起きてしまったときに、障害基礎年金や遺族基礎年金として経済的に支えてくれる制度です。また、20歳前の事故や病気で障害が残ってしまった方は、20歳から障害基礎年金が受けられる場合があります。

20歳の誕生日に、社会保険庁から、資格取得届書・年金手帳・国民年金保険料納付案内書が届きます。これらを持参して、市の窓口で手続きをしてください(会社員や公務員の方は、厚生年金や共済組合に加入しているため、手続き不要)。

● 厚木社会保険事務所 (☎235・9082)、または市保険年金課(☎235・4596)。
 ● 厚木社会保険事務所 (☎235・9082)、または市保険年金課(☎235・4596)。

● 家庭(みの減量は買ひ物のときから) 家庭から排出される燃や

◆ 国民年金「免除・納付猶予・学生納付特例」と「未納」の違い

国民年金の状況	老齢基礎年金を請求するときは	障害・遺族の年金を請求するときは	後から保険料を納めることは
全額免除	6分の2が算入されます	納付期間と同じ	10年以内なら可能
4分の3免除(4分の1を納めたことが前提)	6分の3が算入されます	納付期間と同じ	残りの4分の3部分について2年以内なら可能(※)
半額免除(半額納めたことが前提)	6分の4が算入されます	納付期間と同じ	残りの半額部分について2年以内なら可能(※)
4分の1免除(4分の3を納めたことが前提)	6分の5が算入されます	納付期間と同じ	残りの4分の1部分について2年以内なら可能(※)
納付猶予(30歳未満の人に限り)	算入されません	算入されません	10年以内なら可能
学生納付特例	算入されません	算入されません	10年以内なら可能
未納	受給資格期間に入りません	受給資格期間に入りません	2年を過ぎるとできません

※4分の1、半額、4分の3免除の承認を受けたときは、それぞれの保険料を2年以内に納めてください(免除を受けていても納めないと未納です)

また、買ひ物にはマイバッグを持参する、簡易包装の商品を選ぶ、特売品を衝動買いしないなども、大切なポイントです。

ごみの発生を抑えると、家庭内でのごみスペースも減らせます。家庭で使う物を購入する際はごみとして廃棄するものが少なくなるよう、検討・工夫しましょう。

● 高年齢者保健福祉計画 策定委員会委員

市では、平成20年度に高年齢者保健福祉計画および介護保険事業計画を改定するため、同計画策定委員会を

募集

● 高年齢者保健福祉計画 策定委員会委員

市では、平成20年度に高年齢者保健福祉計画および介護保険事業計画を改定するため、同計画策定委員会を

● 平成20年度臨時職員 (学校用務員) 登録者

学校用務員の仕事に興味、意欲があり、健康な方

● 富士ふれあいの森 平成20年度指導補助員

雄大な富士の裾野の大自然の中で働いてみませんか。海老名市内の小学生が行う、野外活動のサポートが主な仕事です。

● 里山体験 クラフト教室も実施

海老名市緑化推進協議会

講座・催し

● 「こころのアリアリ」2008 かわりながら、さあ、いっしょに



撮影：疋田千里

▽日時 3月9日(日) 13時～16時 (開場12時)
 △会場 文化会館大ホール
 △内容 (第1部) 講演会「いいじゃない、いいんだよ」今を悩む子どもたちへ
 △講師 水谷修氏 (夜回り先生) (第2部) シンポジウム「子どもたちへの輝く未来のために大人として何ができますか」
 △コーディネーター 岩室紳也氏
 △シンポジスト 座間市手をつなぐ育成会キヤラバン隊・道草の会・障害者総合相談担当・水谷修氏
 △その他 よさこいダンス、地域作業所などの活動紹介・作品展示・販売も実施
 △参加費 無料
 △実施主体 海老名市こころのアリアリ実行委員会

● 人権啓発事業 「人権はパトンの歌声にのせて」 崔宗宝氏による歌と語り



▽日時 2月20日(日) 14時～16時 (受付13時30分)

▽会場 文化会館小ホール
 △定員 先着300人
 △内容 ▼オープニング「心のとびらを開いてみませんか?」ともに学びともに育つ(市社会教育主事による語り) ▼オペラ歌手・崔宗宝氏による歌と語り
 △入場 無料
 △主催 市・市教育委員会

● 高年齢者生きがい教室 第2回コンパクト デジタルカメラ教室

デジタルカメラの上手な、楽しい使い方を学びます。初心者対象。
 △日時 2月14日～3月13日の毎週(全5回)、13時30分～15時30分
 △会場 高年齢者生きがい会館
 △対象 市内在住60歳以上の方
 △定員 20人(初めての方優先・応募多数の場合は抽選)
 △費用 2000円(教材費)
 △持ち物 コンパクトデジタルカメラ(取扱説明書も)
 △講師 増田益江氏

● えびな文化財探求舎講座 「鐸の響」

昨年2月、河原口坊中遺跡で小銅鐸が出土しました。小銅鐸は、弥生時代後期(7面上に続く)

ご寄付がどう

◇社会福祉事業へ
 △車いす5台
 △清水宏枝(東京都江東区)
 ◇市みどり基金へ
 △100万円(株三和代表取締役社長・小山克己)